

日高SP、ナイストライ!!

5月に入り、暑い日も増えてきました。暑さに身体がまだ慣れていないこの時期、熱中症になりやすいです。子どもたちの様子も気にしつつ、SPさん自身も水分補給を意識して、活動に取り組んでくださいね。



5月13日、生路小の日高SPの活動初日でした。ドキドキの初日だったと思います。お疲れ様でした。中学校の先生を目指している日高SP。活動前の面談で、「ぜひ小学校にも行ってみたいよ」と話をしたら、さっそく小学校で活動を始めてくれました。自分の目指す校種とは別の校種を見ることができるのは、SP活動の利点です。教師になってから、「この子はある時期を経て、今、この姿なんだ」「あんなことを勉強して、ここに来ているんだ」という視点を持てるか持てないかは大きな経験差になると思います。日高SPに「初日、どう？」と聞いてみたら、「とにかくすごいです……子どもたちが。」と。“良い衝撃”を受けている様子でした。日高SPは現在大学4年生。計算すると、小学1年生は15～16年前になります。「自分はこんな感じだったかな」と思い出していたことでしょう。小学校の6年間で、子どもたちはもの凄く成長します。きっと中学1年生を見て、その成長度合いにビックリすると思いますよ。ぜひ中学校での教育実習で体感してきてください。勇気を持ってSP活動に飛び込んできた日高さんだからこそ、感じられることです。この1歩は大きいです。

日高SPの様子を学校に見に行ったらちょうど大放課になったので、私も一緒に外に出てみました。この日の最高気温は28度。運動場はすでに夏のよう。子どもたちもすでにじっとり汗をかいていました。日高SPに、「放課は子どもたちと思いつき遊んでね!」と伝えました。さっそく笑顔で子どもたちに声をかけに行っていました。ナイストライ!最初に声をかけるのは勇気がいりますが、それも“慣れ”です。自分からたくさん声をかけていくと、きっとその内コツも掴めると思います。どんな表情で、どの方向から近づいて、どんな言葉をかけるのか。SP活動でも、社会に出てからもトライアンドエラーの連続です。子どもの姿・反応を見て、たくさんトライしてみてくださいね。

